

2020年度後期 講義概要

授業科目名	皮膚・結合組織系
主担当教員名	藤本徳毅
配当学年 等	医学科(第3学年)
学習目標	1. 皮膚の構造と機能を正しく理解する。 2. 主要な皮膚疾患について基本的知識を修得する。 3. 皮膚に生ずる皮疹の現症を正確に理解する。 4. 提示された症例について、診断と治療を学習する。
授業概要	1. 皮膚の形態と機能。 2. 皮疹の正しい見方。 3. 病理組織学的診断。 4. 皮膚科検査法。 5. 皮膚科治療学。

授業内容

年月日(曜)	時限	担当教員	項目	内容	課題有・無	授業形式(原則、対面。)
令和3年1月25日(月)	1	藤本 徳毅	総論：基礎から臨床へ。皮膚機能の破綻と病態(1)	皮膚の構造、生理、機能と皮膚疾患(構造と血管炎、腫瘍)	有	対面
令和3年1月25日(月)	2	平田 多佳子	総論：基礎から臨床へ。皮膚機能の破綻と病態(2)	皮膚の構造、生理、機能と細胞機能(細胞骨格、細胞接着と皮膚疾患)	無	対面
令和3年1月25日(月)	3	藤本 徳毅	総論：基礎から臨床へ。皮膚機能の破綻と病態(3)	皮膚の構造、生理、機能と皮膚疾患(免疫学とアレルギー疾患)	有	対面
令和3年1月25日(月)	4	伊藤 靖	総論：基礎から臨床へ。皮膚機能の破綻と病態(4)	皮膚の構造、生理、機能と病理学(病理学から見た皮膚疾患皮膚病理学)	無	対面
令和3年1月26日(火)	1	中西 元	系統講義から実践へ ～ポリクリに必要な知識(1)～	臨床実習の第一歩は「皮疹がよめる」	無	対面
令和3年1月26日(火)	2	中西 元	系統講義から実践へ ～ポリクリに必要な知識(2)～	臨床実習の前に「日常診療に必要な皮膚疾患の知識」	無	対面
令和3年1月26日(火)	3	中西 健史	総論：基礎から臨床へ皮膚機能の破綻と病態(5)	皮膚の構造、生理、機能と皮膚疾患(代謝と色素異常症)	無	対面
令和3年1月26日(火)	4	中西 健史	皮膚科学各論：湿疹・じんま疹	湿疹群、じんま疹の臨床症状、病理組織、発症機序について	有	対面
令和3年1月27日(水)	1	中西 健史	皮膚科学各論：紅斑症	紅斑症一般について、臨床症状、病態、治療について	無	対面
令和3年1月27日(水)	2	中西 健史	皮膚科学各論：水疱症と膿疱症	水疱症と膿疱症について、その皮膚症状、病態、治療について	有	対面
令和3年1月27日(水)	3	玉井 克人	未来の皮膚科・再生医学と皮膚科学	皮膚科学領域での再生医療の未来について	無	対面
令和3年1月27日(水)	4	加藤 威	皮膚科学各論：壊疽・物理的障害(火傷)・葉疹	物理的科学的障害について学ぶ	無	対面
令和3年1月28日(木)	1	藤井 紀和	皮膚科学各論：形成異常症・委縮症・肉芽腫症	形成異常症や委縮症や肉芽腫症などの疾患などについて	無	対面
令和3年1月28日(木)	2	藤井 紀和	皮膚科学各論：腫瘍・悪性腫瘍	皮膚の悪性腫瘍・悪性黒色腫をはじめとする疾患群について	無	対面
令和3年1月28日(木)	3	加藤 威	皮膚科学各論：感染症・細菌感染症とSTD	細菌感染症とSTDについて、診断・検査・治療を学ぶ	有	対面
令和3年1月28日(木)	4	加藤 威	皮膚科学各論：美容皮膚科	ニキビに対する治療と診断や、母斑に対するレーザー療法などについて	無	対面
令和3年1月29日(金)	1	立花 隆夫	皮膚科学各論：膠原病の類縁疾患	SLEに対するDLE, SScに対するmorpheaなど皮膚科領域には膠原病類縁疾患が沢山あります 立花隆夫先生(現大阪日赤皮膚科部長)は滋賀医大皮膚科医局OBです	無	対面
令和3年1月29日(金)	2	立花 隆夫	皮膚科学各論：感染症・ウイルス・抗酸菌など	感染症のうち、ウイルスや抗酸菌感染症を学ぶ	無	対面
令和3年1月29日(金)	3	望月 隆	皮膚科学各論：皮膚真菌症・動物性皮膚疾患	望月教授(金沢医大皮膚科学教授)は、真菌症の専門家です。専門分野を中心に講義されます。滋賀医大皮膚科医局OBです。	有	対面
令和3年1月29日(金)	4	中西 健史	皮膚科学各論：角化症と炎症性角化症	角化症、炎症性角化症について、その皮膚症状、病態、治療について	有	対面
令和3年2月1日(月)	1	藤本 徳毅	皮膚科学各論：膠原病	全身性エリテマトーデス、全身性強皮症について、診断と治療を学ぶ	有	対面
令和3年2月1日(月)	2	藤本 徳毅	皮膚科学各論：膠原病	皮膚筋炎、成人Still病について、診断と治療を学ぶ	無	対面
令和3年2月1日(月)	3	森田 明理	皮膚科学各論：光線過敏症と光線療法	光線の悪い面(光線過敏症)と良い面(光線療法)について	無	対面
令和3年2月2日(火)	1	加藤 威	皮膚科学各論：母斑と母斑症	母斑と母斑症について、診断と治療を学ぶ	無	対面

令和3年2月2日(火)	2	田中 壯一	皮膚科学各論：腫瘍・良性腫瘍	日常的な腫瘍学の観点も交えての授業。田中壯一先生（現田中皮科医院院長）は滋賀医大皮膚科医局OBです。	有	対面
令和3年2月2日(火)	3	藤本 徳毅	皮膚科学各論：紫斑病	紫斑病の臨床症状、発生機序、治療について	無	対面
令和3年2月2日(火)	4	藤本 徳毅	皮膚科学各論：血管炎と循環障害	血管炎を生じる疾患と循環障害による疾患について	無	対面
令和3年2月17日(水)	4		試験		無	対面
令和3年3月2日(火)	4		再試験		無	対面
授業形式・ 視聴覚機器の利用	対面型講義、配信。					
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験を行う。設問は皮膚科学の全範囲におよぶように設定し、毎年新作問題を作成することとする。 ・授業時間短縮に伴いレポート課題を3講義に1つの割合、すなわち9課題課す。 ・レポート課題成績15%+筆記試験85%の合計100%のうち60%以上を合格とする。 ・課題：全課題共通 課題「有」となっている単元の中で、講義で扱えなかった内容(疾患、概念、キーワードなど自由に選択可)を1つ選び、それについて日本語800-1200字で自由に記述して下さい。令和3年2月5日(金)23時59分59秒を提出期限とします。詳細はWebClassで確認して下さい。 					
教科書・ 参考文献	標準皮膚科学 医学書院 必修皮膚科学 南江堂 皮膚科学 金芳堂 New 皮膚科学 南江堂 Text 皮膚科学 南山堂 皮膚科ミニマム 文光堂 あたらしい皮膚科 中山書店 膠原病診療ノート 日本医事新報					
学生への メッセージ	コロナ禍の中、例年より授業時間が短縮されます。さらに、種々の問題のため、WEBでは皮膚科講義の肝とも言える、皮膚疾患の臨床写真を供覧することが困難です。したがって、皮膚科学を学ぶにあたりとても厳しい環境です。皆さんの努力に期待します。一方で、写真がきれいで記述が分かりやすい皮膚科学の教科書も多く上梓されています。また、滋賀医大皮膚科学講座も、皆さんが皮膚科学を学ばれることを支援する努力を惜しみません。疑問があれば遠慮なく私たちに相談・質問下さい。					